

北朝鮮と中国

打算でつながる同盟国は衝突するか

210781188 大澤夏希

目次

第1章：最高指導者の死報

第2章：北朝鮮の外交

第3章：食糧とエネルギー

第4章：油断ならない隣人

終章：金正恩体制と日本外交

第1章：最高指導者の死報

1. 金正日の死報

ア) 2011年12月19日

イ) 精神的肉体的過労により殉職

→ 視察のために乗る車「野戦車」

視察のために乗る列車「野戦列車」

ウ) 中国側への報告 → 1日経過後

中朝関係を読み解く上で重要な鍵

第1章：最高指導者の死報

2 中国と北朝鮮

ア)「北朝鮮が受ける風雨を中国が防ぐべきだ」と主張

→ いち早く**支持表明**

イ)正恩からの謝意を表す答電

→あえて中国の名前を除外

ウ)2日遅れで中国に謝意表明

→金総書記死去に対する中国の親密度に不満

第1章：最高指導者の死報

3 北朝鮮の姿勢

ア) 2006年と2009年の2回にわたる核実験

- 中国側には事前報告なし

- 中国:29分前 米国:24分前

→ 多大なる影響

イ) 重大なことを中国には伝えない姿勢

ウ) 北朝鮮側: 中国を常に警戒

→ 重大な挑発行為

第2章：北朝鮮の外交

1 中国

ア) 中国が望む一次目標「安定」

→ 現状維持

イ) 「北朝鮮がやった」という確信

→ 北朝鮮の体面を保持

ウ) 中国式の外交術

→ 他国からの理解は困難

第2章：北朝鮮の外交

2 「天安号」沈没事件

ア) 日時: 2010年3月

場所: 朝鮮半島西方黄海上の北方限界線付近

状態: 爆発し、船体が2つに切断

乗組員104名のうち46名行方不明

イ) 各国が北朝鮮を非難

ウ) 中国は最後まで曖昧な姿勢

第2章：北朝鮮の外交

3 中国の北朝鮮政策「五つのNO」

- ア) ●安定 (no instability) ●崩壊防止 (no collapse)
 - 非核化 (no nukes) ●葛藤緩和 (no conflict escalation)
 - 難民流入防止 (no refugees or defectors)

イ) 煮え切らない態度

→中国はすぐには行動しない

ウ) 北朝鮮批判には同調しない方法

→北朝鮮問題を扱う上で摩擦が最小限

第3章：食糧とエネルギー

1 中国と北朝鮮貿易

ア) 貿易の七割を中国に依存

イ) ●北朝鮮の貿易額

2007年：29億4千万ドル 1.8%減

●対中依存度

2003年：32.7% 2004年：48.5% 2005年：52.6%

ウ) 中国が貿易を縮小

→北朝鮮は不成立

第3章：食糧とエネルギー

2 韓国と北朝鮮貿易

ア) 中国とは相対的に貿易量は減少

理由：韓国哨戒艇沈没事件(天安号沈没事件)

イ) 北朝鮮との貿易、交流停止

中国との貿易量：大幅に増加

第3章：食糧とエネルギー

3 北朝鮮への影響

ア) 原油と穀物

→ 中国が圧倒的シェア

イ) 崩壊しない必要最低限

● 原油

→ 北朝鮮の命綱(最大のカード)

ウ) 電力不足による問題

鉄道輸送、石炭輸送、工場、企業の操業、
公共交通機関の運行、公共施設の運用

第4章：油断ならない隣人

1 核実験

ア) 中国に最も大きな脅威を与える国

→北朝鮮

イ) 核兵器の材料となるウランを濃縮：寧辺

→国際基準を大きく下回っている現状

ウ) 中国に及ぶ放射線の影響

第4章：油断ならない隣人

2 ミサイル

ア) 東倉里にミサイル基地を新築

イ) 2012年4月

→「人工衛星」と称してのミサイル打ち上げ

ウ) 中国国境付近

→北朝鮮に対する擁護

第4章：油断ならない隣人

3 戦略的資産

ア) 中国が北朝鮮をかばう理由

- ① 軍事安保上の費用の節約
- ② 北朝鮮との仲違い
- ③ 「横暴」「強圧」との批判
- ④ 難民の中国流入の抑制
- ⑤ 地下資源、安い労働力の利用
- ⑥ 社会変革の促進

終章：正恩体制と日本外交

1 北朝鮮と日本

ア) 日本：194か国

→ 国連加盟国の中で北朝鮮のみ

イ) 北朝鮮：162か国

→ 主要国との外交関係

国としての認識度 

ウ) 日本による北朝鮮への渡航自粛要望

→ 日本にとって **脅威な国**

終章：正恩体制と日本外交

2 朝日関係

ア) 日本人拉致問題

→ 誠意ある対応 ×

イ) 米国：原子爆弾、ミサイル保有国

→ 共和国に対してだけの核放棄

ウ) 米国には恐れず北朝鮮には恐れるという矛盾

民衆的なレベルで問題をの改善を求める声の必要性

終章：正恩体制と日本外交

3 日本の今後

ア) 金正恩

拉致問題：「父親時代に起きたこと。私は知らなかった」

イ) 日本政府

→体制が変わったときがチャンス

ウ) ●積極的な情報収集

●行動